



## 小学3～6年：現地校交流に行ってきました

コロナ感染症前までは毎年実施していた現地校との交流を、3年ぶりに実施しました。10月10日にブリュッセル市内の北西地域にあるレイモンドバンベル校に行き、小学3年生から6年生が交流学习を行いました。

学校に到着すると、日本語で歓迎の挨拶をもらい、ブラッセル日本人学校の子どもの名前が書かれたカードを読み、ペアを探していました。始めはペアになった子にどのように話したらいいかわからず、戸惑う姿が見られましたが、一緒に活動を行って行く中で少しずつ名前を呼び合ったり、誘い合ったりしていました。昼食前には、校庭で追いかけっこをしたり、木の実を一緒に探したりする姿が微笑ましく感じました。昼食時はペアの子と並び、お弁当の中身を聞きあう様子も見られました。帰る時は、現地校の子たちがアーチを作って来て、別れを惜しんでくれました。

これから、小学部1～2年生も11月に訪問します。その後、11月から12月にかけて現地校の子たちがブラッセル日本人学校に来てくれます。「来てくれたら何を一緒にしようか」、「日本人学校だったら〇〇もできるかな」、「〇〇をしたら喜んでくれるかな」など、次の訪問日に向けて思いを伝え合っていました。また、仲良くなった子に会えることを楽しみにしながら、来校時の活動を考えていきます。



## 【合唱祭】 みんなのハーモニーが、ホールに広がりました

10月15日、子どもたちのハーモニーが学校のホールに響きわたりました。合唱祭当日は、保護者の方に間近で見てもらえてとても嬉しそうで、微笑ましく思いました、今までよりも、みんなが一番のやる気とハーモニーを披露できた瞬間になりました。そして、各学年が、それぞれの子どものらしさを発揮できる場となりました。合唱祭後の子どもたちの満足した笑顔が一番素敵でした。合唱祭実行委員を中心に行事を終えられたこと、そして、一人ひとりが行事を通して得たことは、思い出となり、これからの糧となると思います。

保護者の皆様には、日頃から子どもたちに励ましのお言葉をかけていただいたり、当日はあたたかい見守りと盛大な拍手、そして合唱祭の運営にご協力をいただいたりしましたことに感謝いたします。ありがとうございました。



(文責) 校長 佐野仁美